

令和 3 年度温排水影響調査結果<詳細>

I. 拡散調査

1. 水温水平分布
2. 水温鉛直分布

II. 付着生物調査

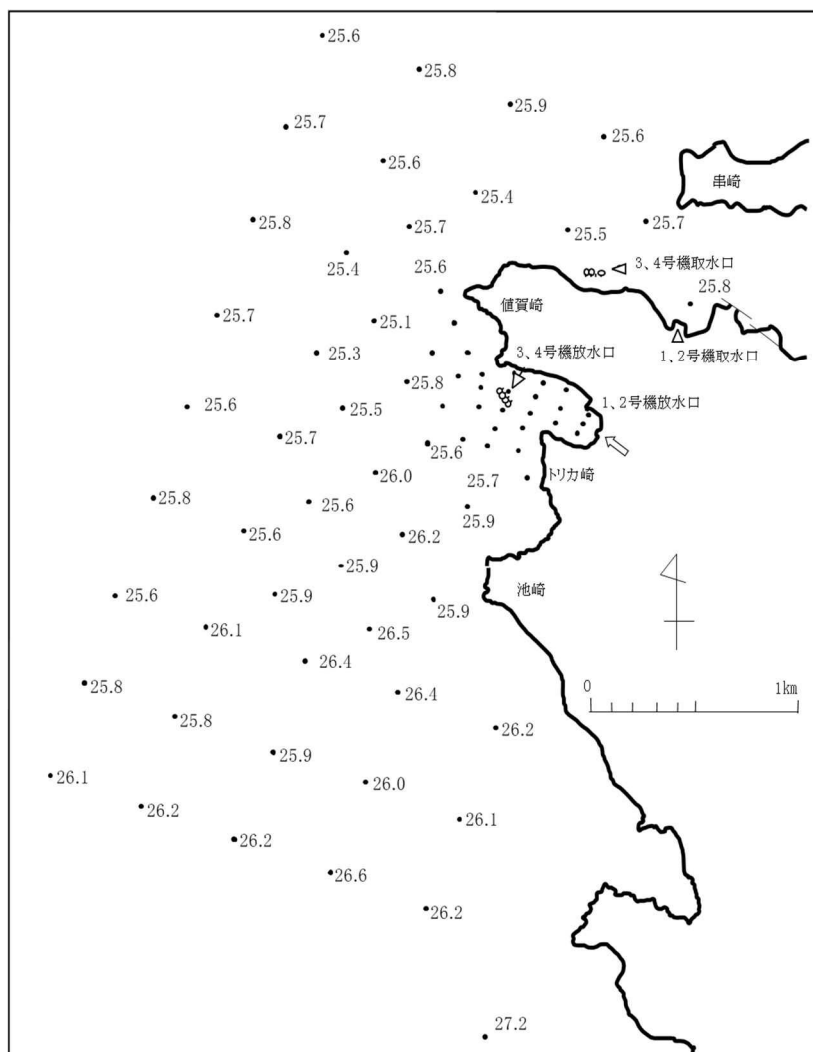
1. 主な付着生物出現種一覧 (夏季)
2. 付着生物調査結果 (夏季)
3. 主な付着生物出現種一覧 (冬季)
4. 付着生物調査結果 (冬季)

I. 拡散調査

1. 水温水平分布

【夏季（下げ潮時）】

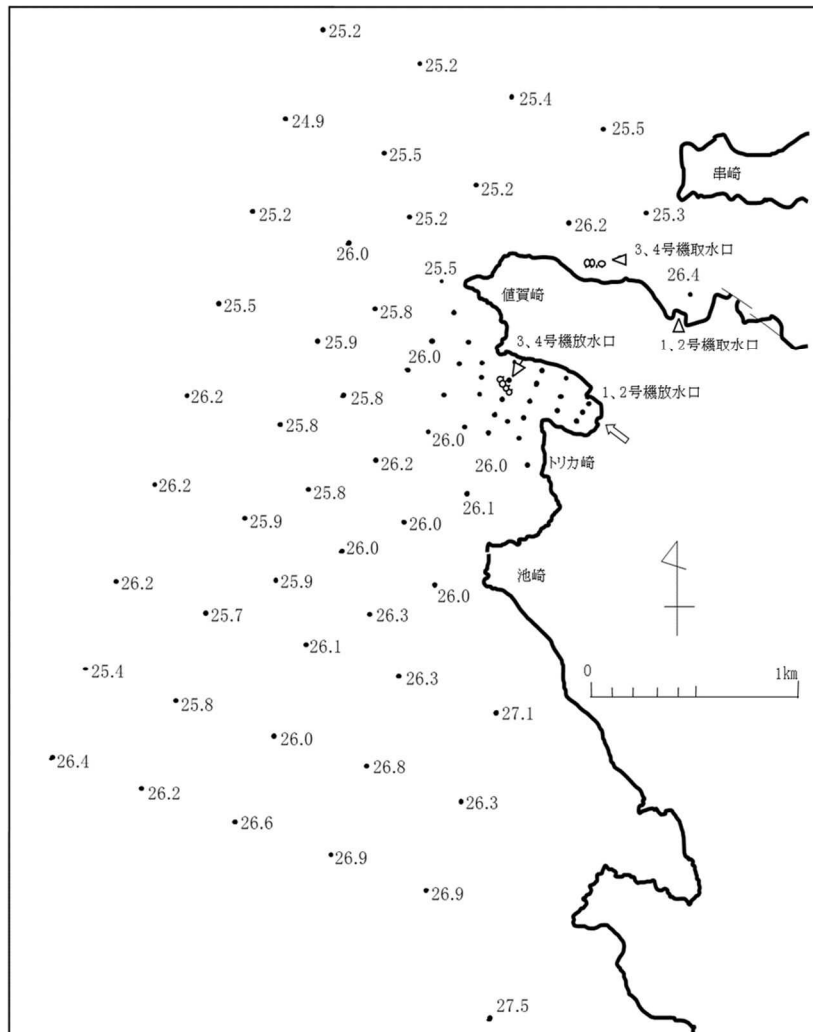
水深1m層の水温分布（上段）および放水口周辺の水温差分布（下段）



(-) : 取水口付(st.21) に対し、低い水温が観測された地点を示す

【夏季（上げ潮時）】

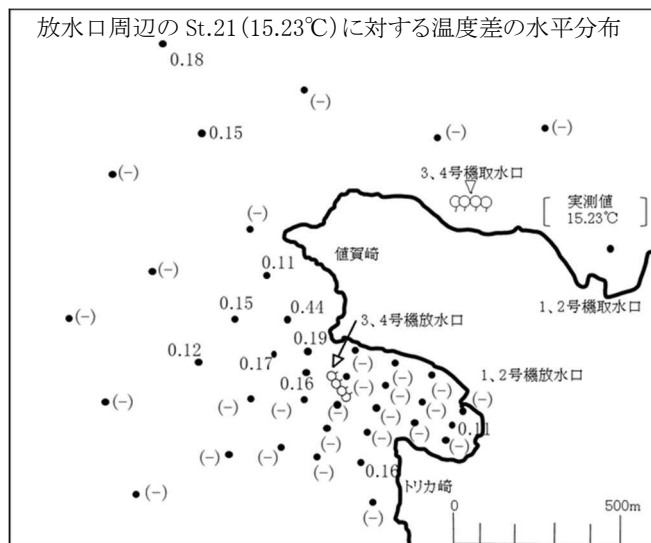
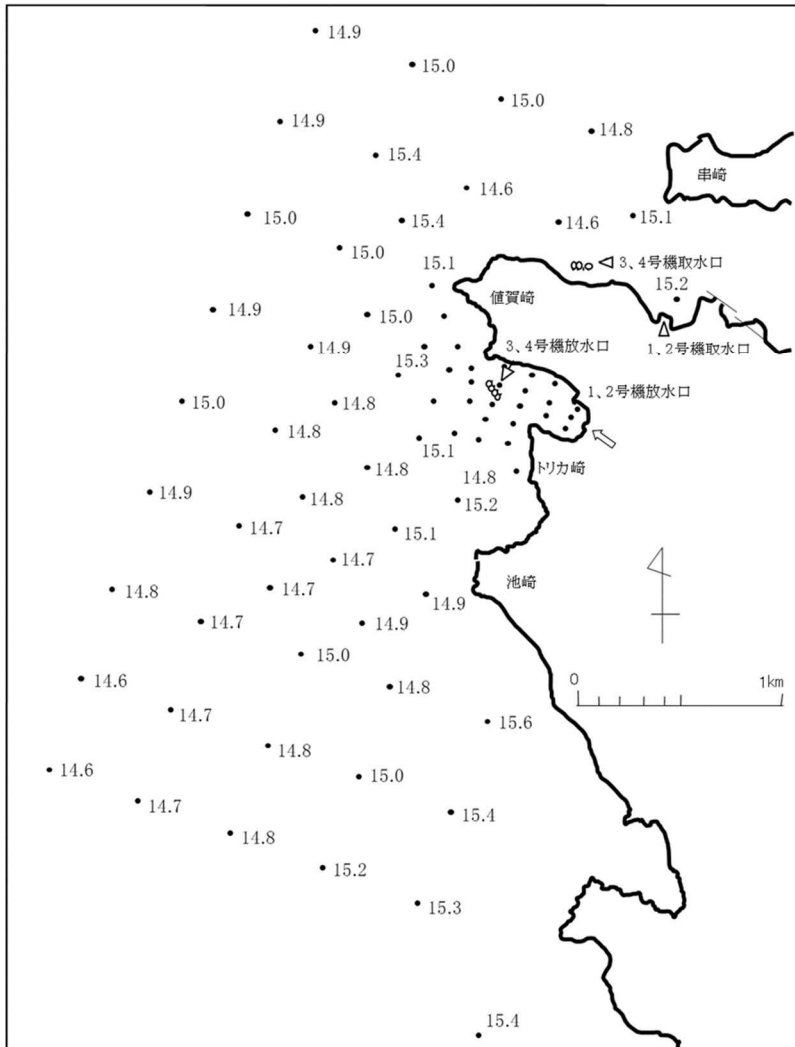
水深1m層の水温分布（上段）および放水口周辺の水温差分布（下段）



(-) : 取水口付(st.21) に対し、低い水温が観測された地点を示す

【冬季（下げ潮時）】

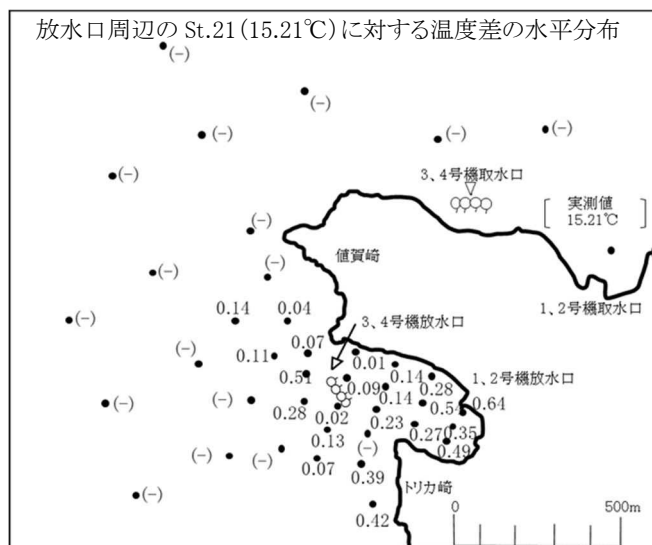
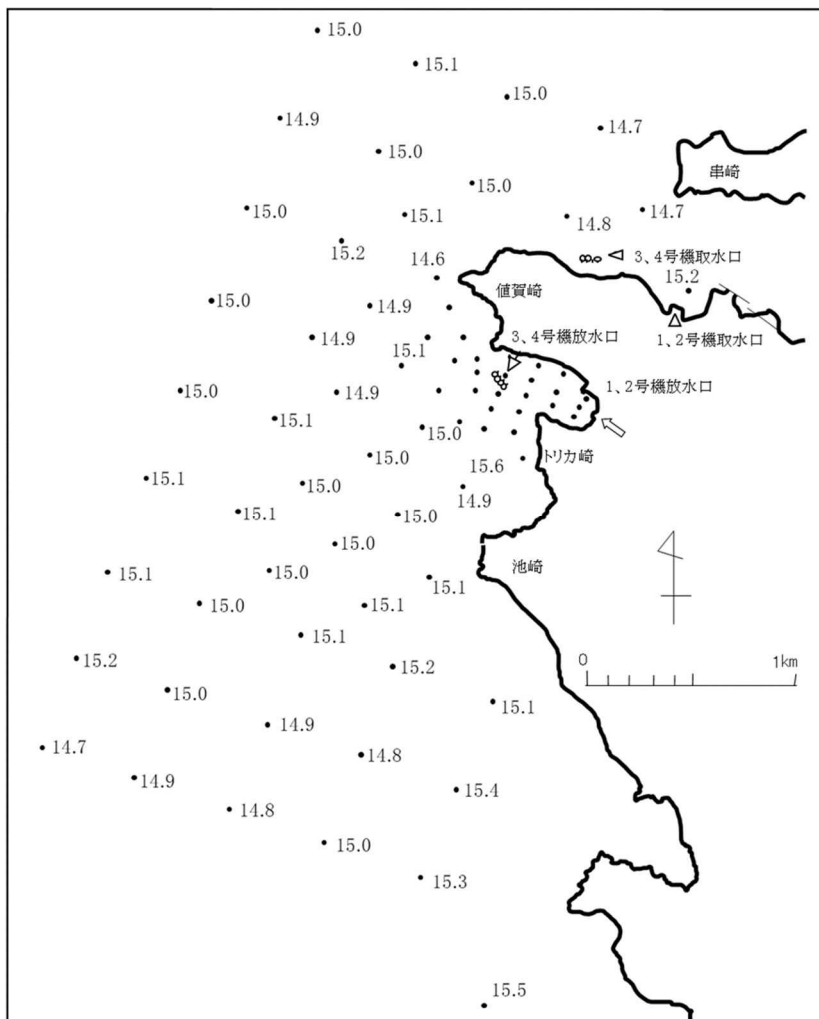
水深 1m層の水温分布（上段）および放水口周辺の水温差分布（下段）



(-) : 取水口付(st.21) に対し、低い水温が観測された地点を示す

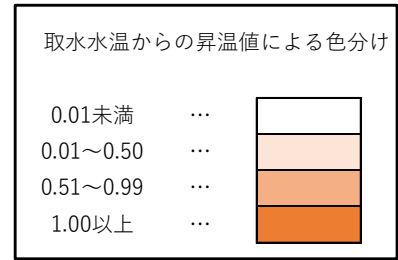
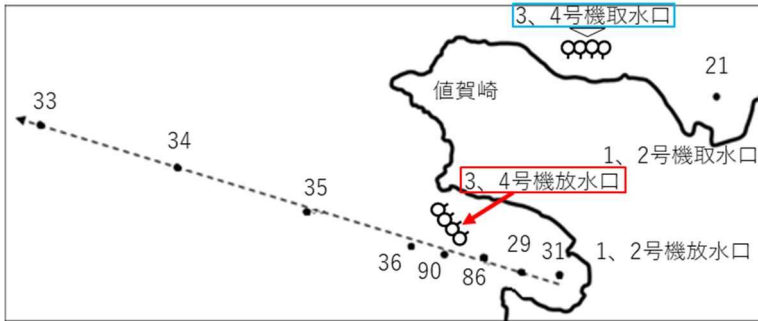
【冬季（上げ潮時）】

水深1m層の水温分布（上段）および放水口周辺の水温差分布（下段）



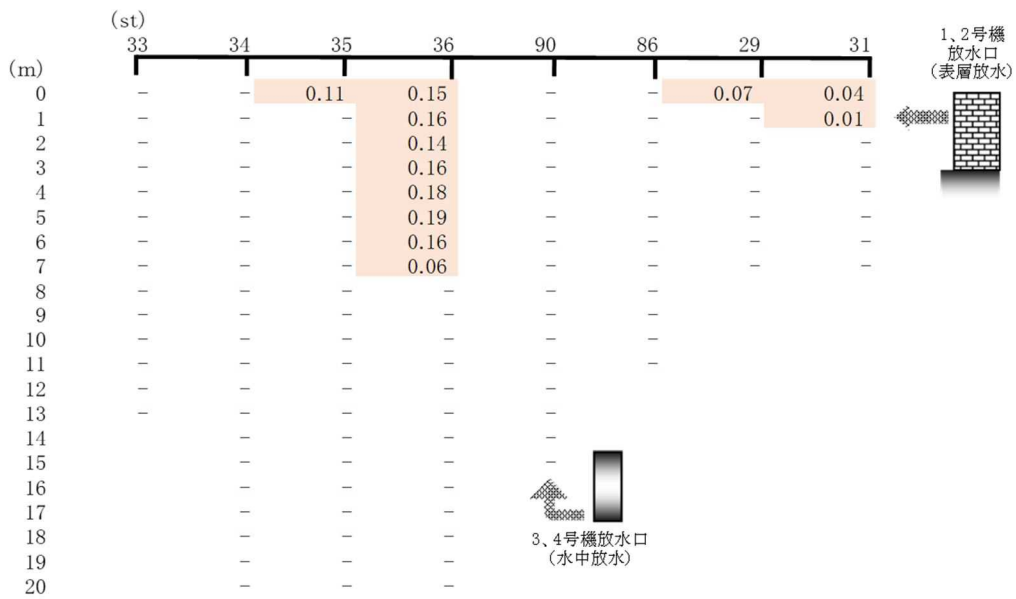
(-) : 取水口付(st.21) に対し、低い水温が観測された地点を示す

2. 水温鉛直分布

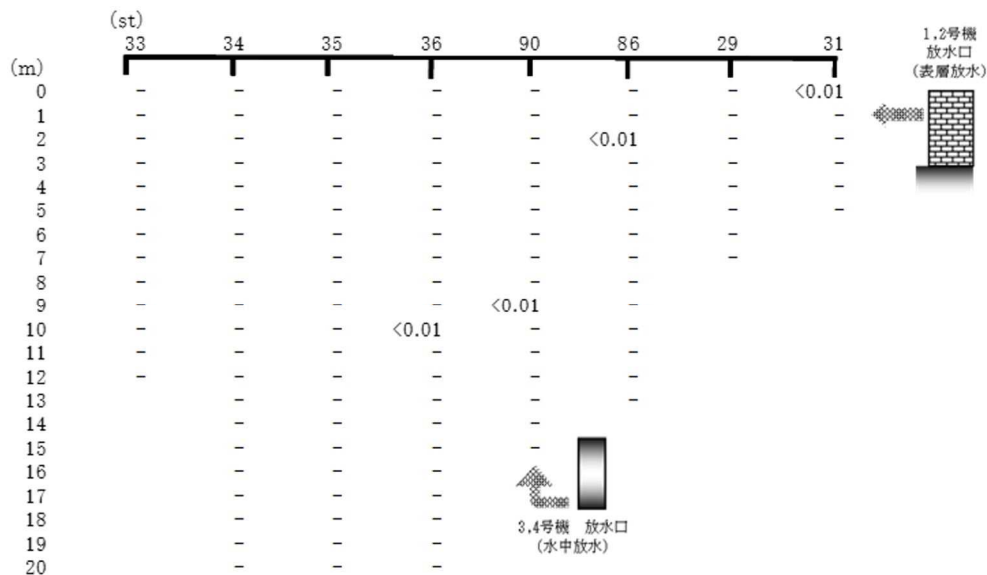


- : 取水水温に対し、低い水温が観測された地点

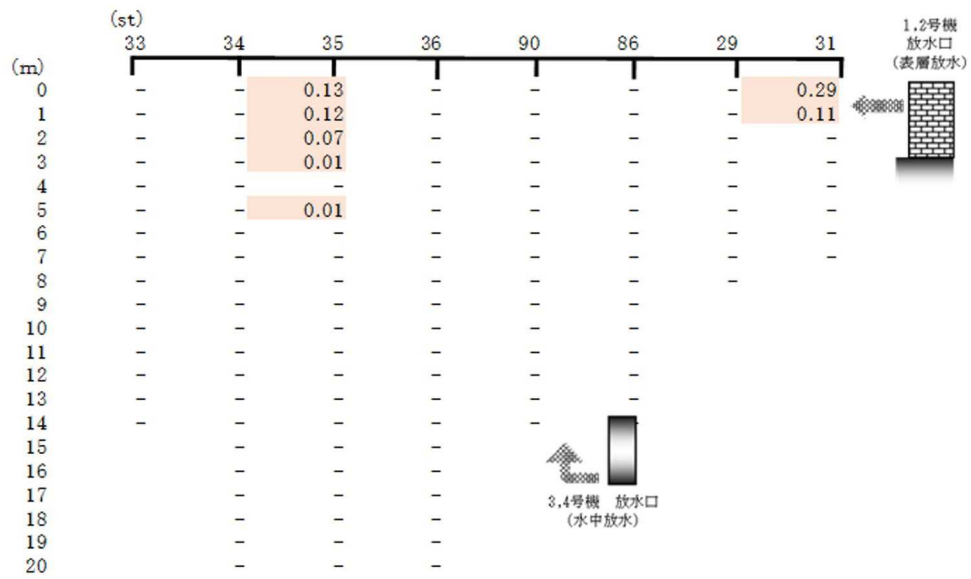
【夏季（下げ潮時）】



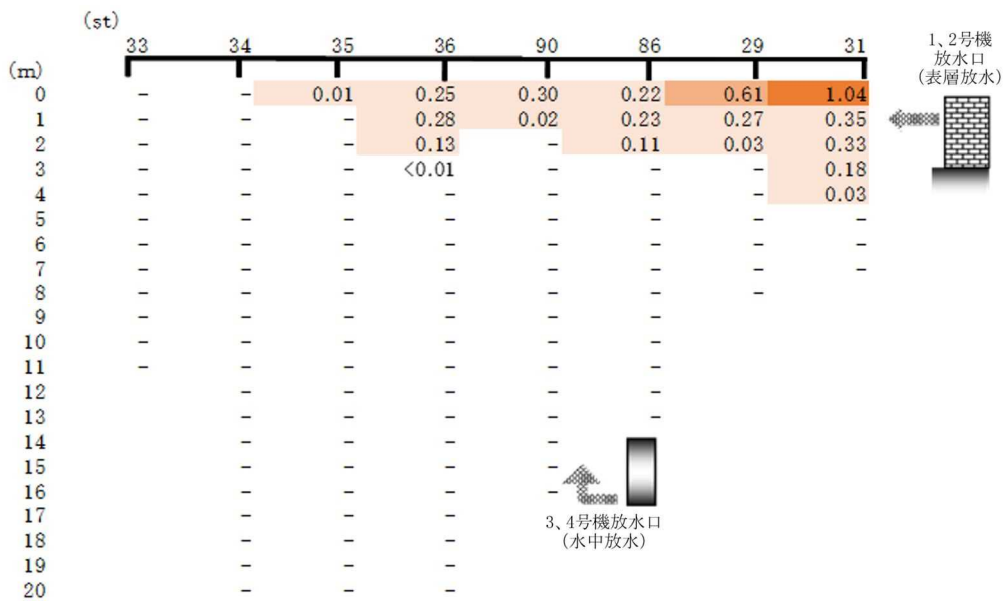
【夏季（上げ潮時）】



【冬季（下げ潮時）】





















【冬季（上げ潮時）】










II. 付着生物調査

1. 主な付着生物出現種一覧 (夏季)

【動物】

ヒザラガイ 	ベッコウザラ 	マツバガイ 	ヨメガカサ 
ウノアシ 	アオガイ属 	クボガイ 	クマノコガイ 
アマガイ 	アラレタマキビ 	イボニシ 	イソニナ 
ムラサキインコ 	ケガキ 	カメノテ 	イワフジツボ 
クロフジツボ 	ムラサキウニ 		

【植物】

<p>ミル属</p>  A photograph of a green, branching seaweed (Mil) growing on a rocky surface in a shallow, clear water pool.	<p>イシゲ</p>  A photograph of dark, leafy seaweed (Ishige) growing on a wet, grey rock surface.	<p>ヒジキ</p>  A photograph of bright yellow, leafy seaweed (Hiziki) growing on a rocky surface.	<p>ウミトラノオ</p>  A photograph of brown, leafy seaweed (Umitranoo) growing on a rocky surface.
<p>テングサ科</p>  A photograph of dark, dense seaweed (Tengusa) growing on a rocky surface.	<p>サビ亜科</p>  A photograph of brown, leafy seaweed (Sabi) growing on a rocky surface.	<p>サンゴモ亜科</p>  A photograph of brown, leafy seaweed (Sangomo) growing on a rocky surface.	

2. 付着生物調査結果 (夏季)

【潮間帯付近の動物】

No.	種類			調査線												
	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	ヒサラガイ科	ヒサラガイ目	イソギンチャク目 (被度%)	A-3	B-2	B-3	C-1	C-2	D-1	D-2	E-1	E-2	E-3
1	軟体動物門	ヒサラガイ綱	ヒサラガイ目	ヒサラガイ科	ヒサラガイ目	イソギンチャク目 (被度%)	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
2*				ケハダヒサラガイ科 スガシガイ科 ツタノハ科		ニシキザラガイ科 ケハダヒサラガイ科 スガシガイ科	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
3*			オキナエビス目			ベッコウサ マツバガイ ヨマガサ		r	r	r	r	r	r	r	r	r
4				エキナサ科		ウミアシ シロガイ属 アオガイ属		r	r	r	r	r	r	r	r	r
5						ニシキアス科		r	r	r	r	r	r	r	r	r
6						インダミ クロツクガイ クボガイ		r	r	r	r	r	r	r	r	r
7						クマノコガイ		r	r	r	r	r	r	r	r	r
8						オオコシタカガシガラ コシタカガシガラ		r	r	r	r	r	r	r	r	r
9						ササエ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
10						スガイ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
11						アマガイ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
12						アマガイ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
13*			ニナ目			タマセ アラタマセ タマセガイ科 オオヘビガイ	c	cc	cc	c	r	cc	cc	c	cc	c
14						レインガイ イボシ イソナ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
15			ハイ目			ムラサキコ (被度%)	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
16						カガキ イワホリガイ科 ヤッコカンサシ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
17			イガイ目			カガキ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
18			カガイ目			イワホリガイ科	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
19			ハマグリ目			イワホリガイ科	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
20			ケヤリ目			カマシコガイ科	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
21	環形動物門	ユカイ綱				カマシコガイ科	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
22	節足動物門	甲殻綱	アジツボ目			カマシコ (被度%) イワジツボ科 アワシツボ科 クロフシツボ (被度%)	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
23						アワシツボ科	ccc	r	r	r	r	r	r	r	r	r
24						アワシツボ科	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r
25	棘皮動物門	ウニ綱	ホンウニ目			ムラサキニ	r	r	r	r	r	r	r	r	r	r

注1:「r:少量見られる c:少量見られる cc:普通に見られる ccc:多く見られる」

注2:「No.2, No.3, No.13」は、H10年度の調査結果と比較するため、旧分類でまとめて計上

注3:個体数として計測することが困難な種類は被度(%)で測定し、種類の欄に「(被度%)」と記載

【潮間帯付近の植物】

No.	種 類		調 査 測 線											
	緑藻植物門	アオサ目 ミル目 アミシクサ目	アオサ科 ミル科 アミシクサ科	アオサ属 ミル属 ウミウチワ アミシクサ科 イシゲ	A-3	B-2	B-3	C-1	C-2	D-1	D-2	E-1	E-2	E-3
1	緑藻植物門	アオサ目	アオサ科	アオサ属	r		r	r				r	r	r
2	緑藻植物門	ミル目	ミル科	ミル属							r			
3	褐藻植物門	アミシクサ目	アミシクサ科	アミシクサ科						r		r		
4	褐藻植物門	サガマツモ目	イシゲ科	イシゲ	r	r	c	r	r	r	r	c	r	r
5	異形世代綱	ハバモトキ目	コモンブクロ科	イビゲ	r	r		r	r	r	r	c	r	c
6	異形世代綱	ヒバマタ目	ホンダウラ科	ヒシキ	r	r	c	c	r	r	r	c	r	c
7	円胞子綱			ウミトラノオ	c	r	r	r				r	r	c
8	円胞子綱			イソモク						r				
9	円胞子綱			ホンダウラ属						r				
10	円胞子綱			ヒメテングサ	r		r	r		r		r	r	r
11	紅藻植物門	テングサ目	テングサ科	テングサ科	r		r	r	r	r		r	r	r
12	紅藻植物門	カクレト目	サンゴモ科	サンゴモ科	r		r	r	r	r		r	r	r
13	紅藻植物門			サビ蟹科	c	c	c	cc	c	c	c	cc	r	cc
14	紅藻植物門			サンゴモ亜科	c	c	c	c	c	c	c	r	r	r

注1:「r:極少量見られる c:少量見られる c c:普通に見られる c c c:多く見られる」

<凡例>

【潮間帯付近の動物】

平均個体数 (個/枠)

1個未満	r
1個以上～10個未満	c
10個以上～50個未満	cc
50個以上～100個以下	ccc

平均被度 (%)

0.1%未満	r
0.1%以上～1%未満	c
1%以上～10%未満	cc
10%以上～100%以下	ccc

【潮間帯付近の植物】

平均被度 (%)

1%未満	r
1%以上～5%未満	c
5%以上～20%未満	cc
20%以上～100%以下	ccc

3. 主な付着生物出現種一覧（冬季）

【動物】

<p>イソギンチャク目</p> 	<p>ヒザラガイ</p> 	<p>ベッコウザラ</p> 	<p>マツバガイ</p> 
<p>ヨメガカサ</p> 	<p>ウノアシ</p> 	<p>カモガイ</p> 	<p>シロガイ属</p> 
<p>イシダタミ</p> 	<p>クロヅケガイ</p> 	<p>アマガイ</p> 	<p>タマキビ</p> 
<p>アラレタマキビ</p> 	<p>イボニシ</p> 	<p>イソニナ</p> 	<p>ムラサキインコ</p> 
<p>ケガキ</p> 	<p>ヤッコカンザシ</p> 	<p>カメノテ</p> 	<p>イワフジツボ</p> 











クロフジツボ



ムラサキウニ



【植物】

<p>アオサ属</p> 	<p>イシゲ</p> 	<p>イワヒゲ</p> 	<p>フクロフノリ</p> 
<p>ハバノリ類</p> 	<p>ヒジキ</p> 	<p>ウミトラノオ</p> 	<p>テングサ科</p> 
<p>サビ亜科</p> 	<p>サンゴモ亜科</p> 		

4. 付着生物調査結果 (冬季)

【潮間帯付近の動物】

No.	種類		調査線									
	動物門	綱	A-3	B-2	B-3	C-1	C-2	D-1	D-2	E-1	E-2	E-3
1*	刺胞動物門	花虫綱										
		イソギンチャク目										
2*	軟体動物門	ヒザラガイ綱										
		ヒザラガイ目										
		オキナエビス目										
3*		マキガイ綱										
		イソギンチャク科										
		タテシマイイソギンチャク科										
		ヒサラガイ科										
		ケハダヒサラガイ科										
		ツタノハ科										
		ユキノカサ科										
		ニシキヅ科										
4												
5*												
6												
7												
8												
9												
10*		二ナ目										
		ハイ目										
11												
12												
13												
14		ニマイガイ綱										
15		イガイ目										
16		ウケイ目										
17	環形動物門	ユカイ綱										
18	節足動物門	甲殻綱										
19		フジツボ目										
20		フジツボ科										
21	棘皮動物門	ウニ綱										
		ホウウニ目										

注1: 「r: 極少量見られる c: 少量見られる cc: 普通に見られる ccc: 多く見られる」

注2: 「No.1、No.2、No.3、No.5、No.10」は、H10年度の調査結果と比較するため、旧分類でまとめて計上

注3: 個体数として計測することが困難な種類は被度 (%) で測定し、種類の欄に「(被度%)」と記載

【潮間帯付近の植物】

No.	種類		調査線									
	緑藻植物門	種	A-3	B-2	B-3	C-1	C-2	D-1	D-2	E-1	E-2	E-3
1	緑藻植物門	アオサ目	アオサ科									
2		シル目	シル科	アオサ科								
3	褐藻植物門	アミシクサ目	アミシクサ科	アミシクサ科								
4		ナガマツモ目	ネハリモ科	ネハリモ科								
5			イシガ科	イシガ科								
6		ハハモトキ目	コモンブクロ科	イモトゲ								
7			カサモリ科	フクロリ								
8			カサモリ科	ハハリ類								
9		コンブ目	コンブ科	ウカサ								
10		ヒハマタ目	ホンダウラ科	ヒシキ								
11				ウミワカ								
12				ホシタウラ属								
13	紅藻植物門	テングサ目	テングサ科	ヒメテングサ								
14		カクレイト目	サンゴモ科	テングサ科								
15				サビ重科								
16				サンゴモ亜科								
17			フクロ科	フクロフリ								
18		イサ目	アジマツモ科	ソウ属								

注1: 「r: 極少量見られる c: 少量見られる c c: 普通に見られる c c c: 多く見られる」

<凡例> 【潮間帯付近の動物】

平均個体数 (個/枠)

1個未満	r
1個以上~10個未満	c
10個以上~50個未満	cc
50個以上~100個以下	ccc

平均被度 (%)

0.1%未満	r
0.1%以上~1%未満	c
1%以上~10%未満	cc
10%以上~100%以下	ccc

【潮間帯付近の植物】

平均被度 (%)

1%未満	r
1%以上~5%未満	c
5%以上~20%未満	cc
20%以上~100%以下	ccc